

■面会自粛要請の一部緩和のお知らせ

新型コロナウイルス感染症に関する緊急事態宣言解除により、6月1日（月）から条件付きでのご面会が可能となりました。詳細については下記のとおりです。

当施設では今後も引き続き新型コロナウイルス感染症対策を徹底して参ります。ご不便をおかけ致しますが、何卒ご協力下さいます様、宜しくお願い申し上げます。

記

1. ご面会は利用者様お一人につき1日1回、面会者1名のみとさせていただきます。つきましては複数名でご来所の場合、代表者1名のみでの面会となります。
2. ご面会の出来る時間帯は午前8時30分から午後4時30分までです。
3. 1回の面会時間は20分間です。所定の時間になりましたら速やかにご退室下さい。
4. 面会場所は利用者様の居室です。居室以外でのご面会はお控え下さい。
5. ご来所の際はマスクの着用をお願い致します。また面会の前の検温、手洗い、手指消毒にご協力下さい。

※ 37度5分以上の発熱や呼吸器症状のある方は、入館をお断りさせていただきます。

■リハビリ通信

コロナ禍で地域のサロンや体操等が休止しています。近隣の嵐山町は東松山ケーブルテレビにて自宅で出来る介護予防番組を発信しており、当施設の理学療法士も撮影に協力させて頂いています。感染や熱中症に気を付けながら、運動や活動を続けましょう。



■スタッフブログ

広報誌だけではお伝えする事が出来ない施設での取り組みや、日々の行事等を載せています。是非一度下記 URL にてご覧下さい。

<https://www.kokoro.or.jp/izumi-care>

編集後記

今年の夏はマスクの影響もあり、熱中症になりやすい環境になっています。感染症予防だけでなく、熱中症予防も行いましょう。

編集責任者 金子 弘幸



いづみのホームページ <https://www.kokoro.or.jp/izumi-care/>

介護老人保健施設いづみケアセンター



〒355-0807 埼玉県比企郡滑川町和泉 873
TEL0493-56-6123 FAX0493-56-6124

「就任のご挨拶」



診療部医師 大塚 健蔵

本年3月16日から当施設に勤務している医師の大塚健蔵と申します。医師免許取得後は大学病院、公立病院、一般病院で内科医として勤務して参りました。専門は呼吸器内科ですが、診療は内科全般を診てきました。病院での診療以外に気管支鏡・胃内視鏡検査・エコー下肝生検なども担当し、経験を積み上げて参りました。この度、ご縁があつて当施設に入職し、3ヵ月になるところです。

これまでの病院勤務医時代の患者様と異なり、当施設の利用者様はフレイル（加齢により心身が老い衰えた状態）やサルコペニア（加齢に伴う骨格筋量と骨格筋力の低下）に対する運動療法主体のリハビリテーションを必要とする方が多いと感じています。栄養管理が必要な方も少なくありません。高齢で幾つもの慢性疾患を抱え、多量の薬剤を内服されている方も多く、代謝も低下しています。薬剤のポリファーマシー（多剤併用）への取り組みの重要性、内服薬減量の必要性も感じています。反面、病院の高齢者とは異なり、当施設は元気な方が多く入所している印象も受けました。

今年は新型コロナウイルス感染症による脅威にさらされ、経済的不況も併発し、オリンピックも延期など、震災以上の慢性的負債状態となっています。2020年は忘れられない年になることと思います。今後更に高齢社会となり、医療費の負担も増えることでしょう。子や孫の世代に大きな負担をかけぬ様に、必要最低限の薬で毎日リハビリテーションに励み、趣味を楽しみながら暮らせる環境の構築が重要と考えています。そうすれば自ずと健康寿命も保たれるのではないのでしょうか。

私も健康寿命を延ばす為、毎日2万歩を目標に歩いています。還暦を過ぎ、年齢相応のもの忘れも気になる昨今ですが、今後とも宜しくお願い致します。

施設の行事

お好み焼きパーティ



3 階ではお好み焼きパーティを開催しました。色とりどりのエプロンを身に着けた利用者様が野菜の下準備やお好み焼き粉で生地作り。ザクザクと勢いよく野菜を切る姿は、家族の食事を用意していた頃を彷彿とさせます。その活き活きとした表情がとても素敵でした。

出来上がったお好み焼きの味も抜群で、大盛況でした。

いづみケアセンターの敷地に梅の木があります。その梅を収穫し、梅ジュースを作る事が毎年の恒例行事となっています。今年も利用者様に梅を採って頂き、下処理をした後、氷砂糖で甘く煮ました。夏バテ防止にピッタリのさっぱりと美味しい梅ジュースが出来ました。



梅ジュース作り



手芸「手作りマスク」



手芸レクリエーションで、マスクを作りました。一針一針手縫いをし、ワンポイント刺繍を施しました。初めての手作りマスクに嬉しさも一入で「もったいなくて使えないわ」との声も聞かれました。利用者様の新型コロナウイルス対策も着々と進んでいます。

パフェ作り



カップに利用者様自身で好きな材料をトッピングして頂きました。目を輝せながら盛り付けをして頂き、「あれも食べたい、これも食べたい」と大変盛り上がりました。出来上がったパフェは甘くて美味しく、皆様に好評でした。

中庭の夏野菜

中庭では利用者様が沢山の夏野菜を栽培しています。いづみケアセンターの無農薬野菜は愛情が沢山詰まっています。収穫した折には採れたてを調理して皆で楽しんでいます。丹精込めた野菜は「とても美味しい！」と好評を頂いています。



ミニトマト



ナス



きゅうり



枝豆



通所課 ジャガイモ掘り



通所課では利用者の皆様とじゃがいも掘りを行いました。大きいものから小さいものまで合わせて **37kg** の大収穫でした。このじゃがいもでふかし芋と肉じゃがを作ろうと思います。

当施設職員が優秀賞を受賞しました



令和2年2月6日(木)に「第24回埼玉県介護老人保健施設大会」が開催され、通所課係長の高橋真由美さん(介護福祉士)の発表した演題が見事優秀賞を受賞しました。職員の励みになる事はもちろん、施設にとっても大変名誉な事です。高橋係長、おめでとうございます。

■演題名

時短！簡単！連帯感！私達の業務改善実践報告
～確認の視覚化と記録の合理化で効率アップを実現～